

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	寝たきりや寝たきりに近い利用者は、行事や外出に参加することが難しい現状にある。	心身の状況に応じて、無理のないように参加していただけるような支援を試みる。	行事に関して、寝たきりの利用者にも参加していただけるよう配慮する。身体の状況に応じた外出や行事を取り入れていく。寝たきりだから参加できないという考えを見直す。	6ヶ月
2	33	終末期介護について取り組んでいるが、看取りに関しては、看取り介護を希望する全ての利用者に対応が出来ない。	家族の希望に添える、終末期介護を目指す。	積極的にターミナル研修に参加し、全員の職員に終末期・看取り介護に対する理解を深め、自信をもって取り組めるよう努力したい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月